

(生きがいの郷 運営推進会議 平成 29 年 4 月 27 日開催)

1. 初期支援 (はじめてのかかわり)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画 今回は初回のため、なし

個人チェック項目	よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
0 前回の課題について取り組めたか?				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
1 本人の情報やニーズについて、利用開始にミーティング等を通じて共有していますか?	2	4	0	1
2 サービス利用時に、本人や家族・介護者がまず必要としている支援ができていますか?	0	6	0	0
3 本人がまだ慣れていない時期に、デイサービスでの声掛けや気遣いができていますか?	2	3	1	0
4 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	2	2	1

出来ている点 (全職員へアンケート調査)

- 1→ 新規情報を得て、朝礼時に利用目的、注意点などを共有している。
- 2→ 共有した情報をもとに、職員同士がコミュニケーションをとり、必要とされた支援を心がけることが出来ている。
- 3→ 他者との交流が図れるよう職員間で連携し、慣れていただける雰囲気づくりに努めている。
- 3→ アセスメントした相談員が送迎に行き、様子を見ながら声掛けや配慮をするようにしている。
- 4→ 家族様に利用時の様子や状態を報告することで信頼関係を構築する努力をしている。

出来ていない点

- 4→ 情報を得るのにまだ受身な部分もあるので、不明確な点は、積極的に居宅介護支援事業所へ働きかけていきたい。
- 4→ 契約時にお聞きした内容については対応しているが、まだ沢山聞き取れていない項目があり不安に対しては対応できてない。

なぜ? どうして? できていないのか? その理由 (その理由)

- 4→ 家族との連携は、主に相談員が行っており他の職員は送迎時に関わる程度である。
- 4→ 自分自身の経験が浅いこともあり、何を不安に思っておられ、どうすればその不安が解消できるか、というところまで配慮ができていない。
- 4→ 家族様が職員に対して、表出が少ない方に対して、不安を受け止めや関係づくりまでにはなっていない。

具体的な改善計画

- 1→ アセスメント表の充実、ケアマネジャーのフェイスシートなどから、デイを利用される理由や目的などを明確にして、職員に口頭で伝達を行う。
- 2→ なぜこのデイサービスを選ばれたのか、利用者や家族の支援目的を把握する。
- 3→ 利用者、家族は過去にどのようなことで困ったのか、その時はどのように解決したのか、現在の状況と未来はどのようにしたいのかを時系列で聞き取り、それに沿った介護ができるように、情報の充実を図る。

運営推進委員様からのアドバイス・意見

【運営推進委員様から】

※利用者の募集の方法はどのようにされていますか？

地域包括センターや各居宅よりの紹介で利用されています。

※見学はありますか？

随時対応させて頂いています。

※地域の高齢者を訪問するとよく言われる意見が、「デイサービスに行くと長く椅子に座っている事が辛いし、横になれない」と言われる意見をよく聞く。

※短時間利用の利用者はいますか？

受入れしています。

※西花園の高齢者 26% 対象者が 370 名居られる。

【運営推進委員様から出た意見】

(良かった点)

- ・デイサービスとして評価されてきている時期になっている。
- ・新規の利用者様に対して、受け入れに対応してくれる前向きな姿勢が見られる。また、利用者様の事を親身考えてくれる。

(改善が必要だと思われる点)

※アセスメント表の充実を計る. . . . . 契約時に聞き取りを十分行い、デイ利用時に必要な利用者様の処遇を伝達する。

※体験、初利用時の送迎. . . . . 相談員が行く。【個々の条件に対応できるように相談員が事前に聞き取をしておく。】

※利用時のニーズによりプログラムの準備は相談員が行う。

※利用時の様子を家族様やケアマネジャー様に書面にて報告. . . 各担当した職員が報告事項を記載し、家族様には日勤リーダーが利用状況にて報告する。ケアマネジャーへは FAX にて報告する。